

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあたがわ

## 目標達成計画

作成日: 令和6年1月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	モニタリングで事例検討をおこなっていますが、こちらは随時(速やかに)おこなえたら、なおよいと思います	利用者様の状態の変化に応じてモニタリングで事例検討を随時行っていく。	国基準の見直し以外でも利用者様の状態変化に応じ(入院等による極端な機能低下等)モニタリングで事例検討を随時実施していく。	12ヶ月
2	35 (13)	平成18年の開所とあってハード面の補修が随時必要です。消防機器についても誤作動で夜間通報ベルが鳴った事もある為、設備の点検及び整備が求められます	補修箇所については都度社長に報告し随時補修をして行く。消防機器の不具合については点検業者の藤興産へ連絡し都度修繕して行く。	消防設備に関しては藤興産に年2回の点検の中で状況を確認して頂き、交換が必要な機器等は速やかに対処していく。防火管理者は日常点検をしっかりと行っていく。施設のハード面は責任者が現場での声を聞き修繕が必要な場合は対応していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。